

Elazzio

SEAT COVER



SUZUKI
ALTO
MAZDA
CAROL

専用シートカバー取付説明書

6023/6024/6026/6027

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

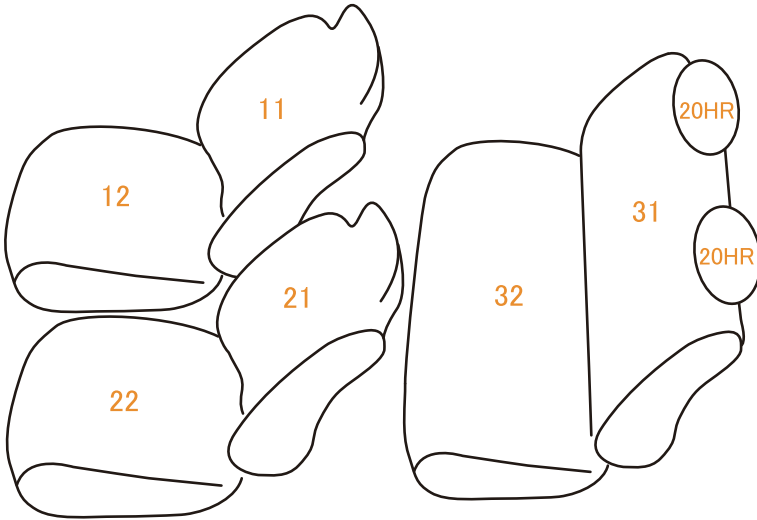
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P～8P
2 列目座面の装着方法	…> 9P～10P
2 列目背もたれの装着方法	…> 11P～12P
ヘッドレストの装着方法	…> 13P
完成図	…> 14P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 15P～16P

本製品シート形状とパーツの名称



※図はES-6023 / 6026のシートレイアウト図です。
ES-6024 / 6027の商品に『20HR』は付属しません。

取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用へら (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目座面の装着方法



- 1 カバーを裏返してシートのラインに合わせ、シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 4 シートリフター装備車のリクライニングレバーのプラスチックパーツ周りには、隙間が狭いためプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます、プラスチックパーツの形状に沿わせるように、生地を合わせます。



- 5 2018年12月12日以前（※キャロルは2018年12月19日以前）の一部改良前のシートリフター装備車の助手席の外側面です。こちらもしクライニングレバーのプラスチックパーツ周りには、隙間が狭いためプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます、プラスチックパーツの形状に沿わせるように、生地を合わせます。シートリフター未装備車の運転席・助手席の外側面も同様です。※この作業はES-6023 / 6024の商品品番の車両に対象となります。



- 6 こちらは2018年12月13日から発売開始された一部改良後のシートの外側面です（※キャロルは2018年12月20日から）。シートリフター装備車は助手席のみ、シートリフター未装備車は運転席・助手席の外側面のプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込み、矢印位置の固定部材の付いている部分をへらなどを使用して入れ込みます。※この作業はES-6026 / 6027の商品品番の車両に対象となります。



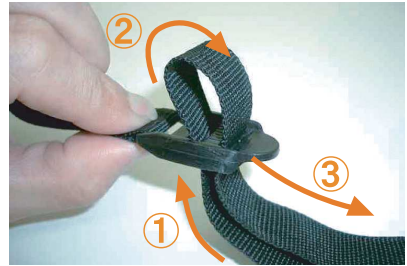
- 7 カバー両側面のマジックテープをシートに貼り付けます。
※シートリフター装備車の運転席内側面には、マジックテープを貼り付ける部分が無いので、カバーにマジックテープは付いていません。



- 10 シート背面からベルトを引き出して、3番で引き出した生地についているバックルに通します。



- 8 カバー内側面の生地についているマジックテープを、3番で引き出した生地についているマジックテープで固定します。



- 11 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがあります。



- 9 カバーの前側に付いているベルトを、スライドラバーの上を通してシート背面に回します。



- 12 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席・シートリフター未装備車も、一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法

※コンビニックを使用されない場合は、コンビニックの取り外し、カバーの穴開け加工は不要です。
コンビニックを使用されない場合は、1・2・9・10・11番の説明以外を確認して下さい。



- 1 カバーを取り付ける前にコンビニックが付いている背もたれは、コンビニックをプラスドライバーを使って取り外しておきます。
※コンビニックを使用されない場合は、この作業は必要ありません



- 2 取り外した状態です。



- 3 側面のファスナーを開けた状態にします。シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 6 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら、慎重に閉じます。



- 7 ファスナーを全て閉じましたら、ファスナーの先を折り返してカバーの中へ入れ込みます。
5番で引き出した生地とカバー背面をマジックテープで固定します。



- 8 カバーの背面下に付いているゴムに付属の金属フックを取り付け、シート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



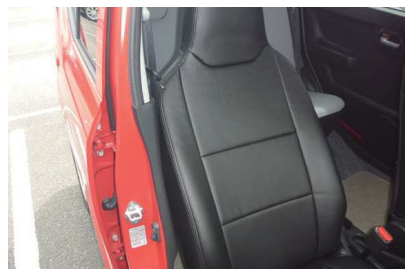
- 9 コンビニフックのあった場所に、穴を開けます。穴は元の生地を開いている穴の位置を指で押すなどして確認し、開ける穴位置にペン等で目印を付けておきます。



- 10 ハサミ等を使いカバーに穴を開けます。シート地を傷付けないよう慎重に作業を行ってください。



- 11 コンビニフックを元に戻します。



- 12 カバーのラインを整えて、1列目背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目座面の装着方法

2列目座面シートは車体から取り外してカバーの取り付けを行います。



- 1 シートは図の矢印の位置にあるフックで固定されています。シートを真上に持ち上げる事でフックが外れます。フックの位置を意識して、片側ずつしっかりと力を入れて外します。



- 2 シート中央の付け根にもフックがかかっています。このフックを外す作業はかなり大変です。方法は色々あると思いますが、**3番4番**のやり方を推奨します。
※図はフックが外れた状態です。



- 3 中央のフックを外すにはまずシートをしっかりとおへ押し込みます。体が後ろに倒れないように1列目のシートに背中を付けて手とヒザでしっかりとシートを押し込みます。



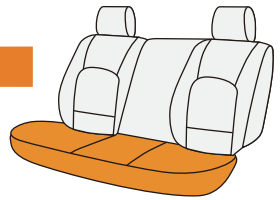
- 4 ヒザで押し込んだシートをキープして、シート付け根を持ち上げると、フックが外れます。
この外し方はあくまでコツとして考えてください。**1番2番**のフックが外れるとシートが外れます。



- 5 シートを車外等の作業が出来る場所へ運び出します。カバーを裏返してシートのラインに合わせてます。



- 6 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



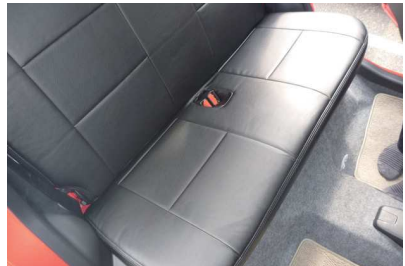
- 7 シート根元のフックをカバーの穴から取り出します。



- 10 シート根元にあるフックは、シートカバーの厚みが増した分取り付けが困難になります。荷室にある発泡スチロール等を取り外し、荷室側からフックを固定すると固定し易くなります。



- 8 シートを裏返して、前後のベルト4本を固定し、次に左右のヒモ同士を引き絞り結んで固定します。

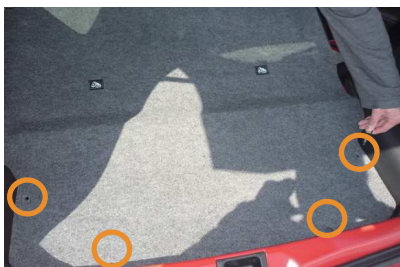


- 11 シートを車に取り付けて、シートベルトのバックルの隙間にカバーを入れ込みます。2列目座面の完成です。



- 9 シートを表に向けてカバーのラインを整えます。
※シートは背もたれカバーを取り付けた後に元に戻します。

Step 4 …> 2列目背もたれの装着方法



- 1 2列目背もたれのカバーをかぶせる前に、荷室の生地をめくります。(ピン4本で固定されています)



- 2 背もたれ背面下部の、荷室と背もたれ部分をつないでいるブラフックを外します。



- 3 背もたれ肩口にあるシートを倒すレバーを取り外します。
(取り外しはねじ式になってます)



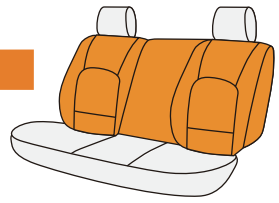
- 4 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。
肩口のレバー用に穴がありますので、カバーを傷つけない為にも最初にカバーの穴からレバーの部分を通しておいてください。



- 5 ヘッドレスト装備車は、ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。生地伸びを利用して台座を取り出します。



- 6 肩口のレバーの台座も、ヘッドレストの台座同様、カバーの穴から台座を取り出します。



- 7 カバーのブラックの付いている部分を、背もたれと座面の隙間に通して、荷室側へ引き出します。



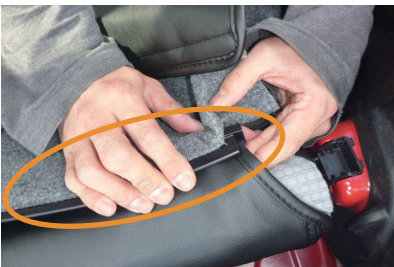
- 10 ブラックの取り付けは、荷室側から背もたれ背面のブラックをカバーのフックに押し込むようにすると、固定が行いやすくなります。



- 8 2番で外した背もたれ背面の生地をめくり上げて、カバーの側面にあるブラックを金属部分に引っ掛けます。



- 11 カバー両端のファスナーを閉じます。背もたれ背面下部のマジックテープをシートに貼り付けて固定し、1番で外した生地を元に戻します。赤枠部分のシートをロックする部分に生地が覆わないように合わせて、マジックテープをシートに貼り付けて固定します。



- 9 2番で外した背もたれ背面の生地のブラックと、7番で引き出したカバーのブラックとを固定します。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。

Step 5

…> ヘッドレストの装着方法

2列目ヘッドレスト装備車用



- 1 ヘッドレストの後ろから前に引っ掛けるようにしてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏で、マジックテープを固定します。



- 4 カバーのプラフックを固定します。

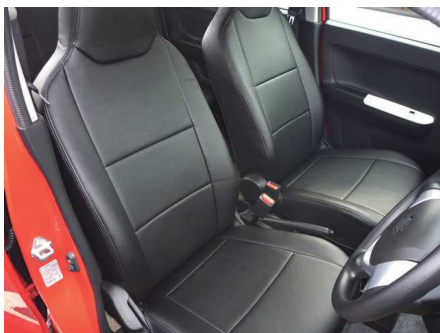


- 5 プラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、ヘッドレストの完成です。

完成図



1 列目



2 列目



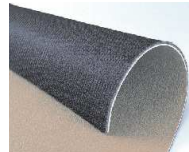


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816